

〔朱書〕
「口六

包紙程村

江戸より上方迄之間	酒井雅楽頭
美濃通舟渡之所	土井大炊頭
御料私領共	酒井讚岐守

〔朱書裏白〕

以上

就 御上洛御先江

被罷上候衆事、来月

朔日松平陸奥守其より

（伊 藩 政 宗）

順々に大名衆江戸

被相立候、然者路次中

舟渡之所舟之儀丈夫

被申付、往還之面々

無滞様ニ能々可被申付候、

恐々謹言、

堀田加賀守

五月廿五日

正盛 (花押影)

阿部豊後守

忠秋 (花押影)

松平伊豆守

信綱 (花押影)

酒井讚岐守

忠勝 (花押影)

土井大炊頭

利勝 (花押影)

酒井雅楽頭

忠世 (花押影)

從江戸上方迄美濃通

舟渡之所御料私領共ニ